



メンバーの名前(楽器)	穴澤 雄介(ヴァイオリン、口笛) 高木 将雄(ドラム、パーカッション)
「Dot & Line」 (ドット・アンド・ライン)とは…	それぞれが担当する楽器の音楽的要素を表しています。点的な音を得意とする打楽器と、線的な音を得意とするヴァイオリンのデュオという意味です。点と線が織り成す音の世界はそれだけに留まらず、色彩感や立体感をも描きます。
穴澤 雄介 プロフィール	心臓と目に障害を持って生まれ、高校時代にほぼ視力を失う。筑波大学附属盲学校高等部本科音楽科、同専攻科音楽科を卒業。障害者向け職業訓練施設で学ぶかたわら音楽活動を続け、ボランティアで幼稚園、高齢者施設、病院等で演奏を披露しながら演奏家、作曲家としての技量を磨き、24歳のときにファーストアルバム、『Sincerely Yours』をリリース。その後もおよそ1年に1枚のペースで新作の発表を続け、現在までに17枚のCDをリリース。その間、NHKラジオの番組テーマ曲に『ようこそ楽登(がくと)王国へ』、『いちご畑と青い空』が採用された他、TBSラジオ、北日本放送、FM大阪等の番組でも自作の曲が採用され、その活動はテレビ東京のドキュメンタリー番組『生きるを伝える』でも紹介される。「過去は変えられる、マイナスをプラスに」をテーマに、逆境を反転させる心構え、行動について語る講演は、学校や企業からの依頼も多数。2014年には初の著作、『見えなくなったら希望が見えた』(KADOKAWA)を出版。毎日新聞社発行の点字新聞『点字毎日』で「幅広おすすめCDレポ」を連載中。現在、年間150本以上のライブ演奏、30回以上の講演を全国各地で展開
高木 将雄 プロフィール	1979年生まれ。東京都出身。日本大学芸術学部音楽学科(打楽器専攻)を卒業。小学4年生よりマーチングバンドにてスネアドラムを叩き、中学からは吹奏楽部でドラムを始める。日本大学芸術学部在学中にビックバンドにて本格的にドラムを開始。卒業後はフリーランスのドラマーとして、ジャズ・ポップス・クラシック等、ジャンルを問わず、様々な音楽シーンで活動中。

主催
申し込み

NPO法人
かつしか子ども劇場

会員募集中

大好き！舞台鑑賞
ゆたかな遊び体験

〒124-0012 葛飾区立石 2-3-5
tel/fax:03-5670-9101
<http://ka24kakogeki.jimdo.com/>
Email/katusika_kogeki@zb3.so-net.ne.jp

ゆったり子育て・ゆっくり子育て

子どもたちの生きる力を育む豊かな体験の場創りを
している会員制の会です。

*詳しくは、お問い合わせください

「Dot & lineライブ」申込書 (切らずにこのままFAXしてください)

氏名 _____

大人 枚 子ども 枚

〒
住所 _____

(建物名も記入してください)

TEL _____

メールアドレス _____

申し込み確認後 チケットと郵便振替用紙をお送りしますので、お早めに入金してください。(振り込み手数料がかかります)

FAX申し込み：5670-9101 NPO法人かつしか子ども劇場